

1 教育目標

- (1) 基本的な学力と生活力を身につけ、主体的に学ぶ心と態度の育成
- (2) 健康でたくましい心身の育成
- (3) 郷土を愛し、積極的に社会参加し、地域の活性化に貢献できる人材の育成

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 個の能力に適した学習環境を提供するため、習熟度別指導における学習内容の適正化を図っている。
- ② 進学、就職の希望に応じた学習体制、進路指導体制を常に目指している。
- ③ 地域に貢献し、地域から信頼される学校になるため、地域交流を深めるとともに積極的な広報活動に努めている。
- ④ 「毅然とした指導」と「自信と一体感を持たせる指導」を常に目指している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 社会人としての基礎力を身に付け、社会に責任を果たせる人間の育成
- ② 課題に対して、解決策を考え続けることができる忍耐力のある人間の育成
- ③ 文化・運動活動に積極的に取り組み、豊かな感性を持つ人間の育成

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 学校の教育目標を達成するために、それぞれの役割を果たし、また互いの連携を図りながら、継続性をもって取り組んでいる。
- ② 幅広い教育ニーズに対応するために、常に授業力向上に努めるとともに、組織的な教科指導の体制が構築されている。
- ③ 地域や学校間の連携を強化し、地元で愛され、必要とされる学校づくりを推進し、地域と学校の活性化に貢献できる人材の育成に努めている。
- ④ 教職員の業務の質的転換を図り、限られた時間の中で、生徒に接する時間を十分に確保し、生徒に真に必要な指導を持続的に行うことができている。

3 今年度の重点目標

- (1) 生徒指導の方針・基準に一貫性を持ち、毅然とした指導で、基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚を図る。
- (2) 生徒が安心して学べる授業づくり（授業のユニバーサルデザイン化）を推進するとともに、家庭学習時間の確保や読書量の増加を図り、主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。
- (3) 教育活動の速やかな情報発信と地域社会と連携・協働した活動の推進で、地域や保護者から信頼される学校づくりに努める。
- (4) 教職員自ら、これまでの働き方を見直し、限られた時間の中で、教材研究・授業準備や生徒と向き合う時間を十分に確保できるようにする。